Creative Enzymes®

ネイティブロドトルラ・グルティニス フェニルアラニン アンモニアリアーゼ

Cat. No. NATE-0502

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ロドトルラ・グルティニス由来のフェニルアラニンアンモニアリアーゼは、プロテアーゼであるキモトリプシン、サブチリシン、トリプシンによって切断され、不活性化されることがあります。
用途	フェニルアラニンアンモニアリアーゼは、収穫後の竹の芽のリグニン化に□する熱処理の影響を評価する研究で使用されました。また、リナム・アルバムの細胞培養における遺伝子発現とポドフィロトキシンの生合成に□する光の影響を調□する研究でも使用されました。
別名	フェニルアラニンアンモニアリアーゼ; EC 4.3.1.24; フェニルアラニンデアミナーゼ; フェニルアラニンアンモニウムリアーゼ; PAL; L-フェニルアラニンアンモニアリアーゼ; Pheアンモニアリアーゼ; 9024-28-6

製品情報

由来	ロドトルラ・グルティニス
形態	緩衝された水性グリセロール溶液; 60%グリセロール、3 mM Tris-HCl、pH 7.5の溶液で、最大0.5 M (NH4)2SO4を含む
EC番号	EC 4.3.1.24
CAS登□番号	9024-28-6
活性	0.8-2.0 ユニット / mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 8.5、30°Cで1分あたり1.0 µmoleのL-フェニルアラニンをトランス-シンナメートとNH3に脱アミノ化します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C